

広報 いずも

第64号 平成19年(2007)11月8日発行

- ◆建物…鉄筋コンクリート3階建
地下1階
- ◆延べ床面積…約4,500㎡
- ◆客席…800席

歌舞伎を始めとする古典芸能の総合的な情報発信舞台である「出雲阿國座(仮称)」の建設を進めています。基本設計については、昨年8月から出雲阿國座建築基本計画・設計策定委員会(小川峰夫委員長)において20回以上にわたり検討が重ねられ、このたび、その内容がまとまりました。

今後は、実施設計作業に入り、来年度以降、建築工事着工の予定となっています。併せて阿國座で展開する事業や運営主体など、管理運営面についても、引き続き検討を進めていきます。

「出雲阿國座(仮称)」 基本設計がまとまりました

芸能のふるさと・出雲



「出雲阿國座(仮称)」の外観や舞台はどうなっているの?

外観は、出雲大社の神域や周辺の町並みとの調和を図り、出雲風の伝統様式を取り入れた荘厳な雰囲気、ベンガラ調(赤色)の色彩や飾りを用いたみやびな建物となっています。また、建物の前面には、さまざまなイベントなどが開ける広場を設けています。

舞台は、江戸時代の劇場様式を再現し、廻り舞台、迫り、花道などを常設し、客席は、ます形の座席と椅子席を併用しています。



足もとに段差をつけて座りやすくしています。

●出雲阿國座についてのおたずねは
芸術文化振興課(☎21-6514)

目次

知ってほしい 市県民税のこと	2~3
4月からの園児募集	4~5
えこ~つうしん	6~7
お知らせコーナー	14~15